

事業所における自己評価総括表 放課後等デイサービス

○事業所名	児童デイサービス ぐりっと南城		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 8日 ～ 令和7年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4人	(回答者数)	2人
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 19日 ～ 令和7年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 5月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護職員が常駐している	○看護職員が常駐しているため医療的ケア児の受け入れが可能 ○看護指示書に基づいて薬の投与・咳痰吸引処置などを行える ○医療的ケア児だけでなく利用児童が来所持検温等必ず行い 安心・安全を心がけ活動できるようにしている。 ○医療的ケア時についての研修等を行い全職員が 緊急時の対応ができるように訓練している	保護者や連携機関との情報を共有し実施できる情報を 収集する。 職員研修を引き続き定期的実施する
2	戸外活動が充実している。	○戸外活動の内容が固定化しないようにアンテナを張り 地域のイベントの情報収集を行っている。 ○児童の意見を取り入れるためこども会議を開きやりたい ことを決め実施している ○未就学児でも楽しめるような活動も取り入れています	たくさんの経験を利用児童たちにしてもらうためにも、 職員みんなで話し合いを持ちいろいろ計画案を提案で きる 環境づくりを行っている。
3	児童発達支援・放課後等デイサービスの混合型 のため 異年齢との関わりがもてる	○みんなで日々の活動を行うため、小さいお友達に對し の 優しさがあってかわいがってくれたり、年上の児童に負け たくないなどの競争心がめばえたり、いろいろなことを見 て吸収している	小さい子を交えてのチームをつくり対戦したり 関わりをより多くもてる活動内容を考えていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 地域の中で他のこどもと活動する機会が少ない	地域の公民館等を活用し、誕生日会やクリスマス会・ハロ ウィンなどイベントを開催している。 公園遊びや児童館を利用しほかのこどもたちと関わりを持 つことがあるが保育園やこども園、幼稚園等とイベントを共 同で行うことは、制度上難しい。	地域の行事などから気軽に参加できるものから 参加してみる。 受け入れてもらえる園などが少ないため行政へ働きか ける。
2	保護者同士の交流を持つ機会が少ない	歯科衛生士を招いての講習会とかを企画 スポーツレクを行い交流の場を設けてはいるが、 参加される方が限定されてしまっている。	メディカルアロマやお茶会など気軽に参加できるイベ ントの 機会を増やし、保護者同士の交流の場がもてるように する。
3			